

海軍局長

何ボカデモ努力スルト云フナラバ宜シイガ、總長閣下
ノ様ニフツツリト止メルト云ハレテハ、下ノ者ハ生事ヲ

ヤル熱ガナクナルデハアリマセンカ

軍令部總長

ソレモソウダ

(右ハ永野總長カ突然云ヒ出シタル事ニテ、本朝海軍側ヨリ提案アリタル帝國ノ取ルヘキ態度トハ全然相違スルモノニシテ、海軍局長ハ軍令部總長ノ發言ヲ純曲ニ激問セシメタルモノト認メラル本日ハ平沼内相ガ特ニ長キ發言ブナセリ。而シテ總理ハ一言モ發言セサリキ)

七月二十一日第三十四連絡會議

近衛第三次内閣成立ニ伴フ初顔合ノ件

一、場 所 宮中大本營

自今場所ハ宮中大本營ト定メラル

二出席者

近衛内閣總理大臣

豐田外務大臣

東條陸軍大臣

及川海軍大臣

平沼國務大臣

鈴木國務大臣兼金堂院總裁

杉山參謀總長

永野軍令部總長

富田内閣書記官長

武藤陸軍軍務局長

岡 海軍軍務局長

自今出席者ハ概ネ右ノ通りニ定メラル

其參謀總長別紙要望ヲ述ヘ(同時ニ別紙ヲ配布ス)タル後次ノ事ヲ

附加ス

三國同盟ガユルミハセヌカ、英米依存ニ還元スルノデハナイカ
トノ事ヲ世間デハ考ヘテ居ルモノモアルラシキモ、此ノ如キコ
トハ斷シテアルヘカラス、之レハ國內ノミナラス第一線ノ兵ノ
御奉公ノ精神ニモ影響スル所大ナルヲ以テ、幹ニ政府ニ於テハ
留意アリ度

總 相 政府カ聲明セル如ク、總辭職ノ時ニモ又組閣ノ際ニモ既

外 相

定ノ國策ハ變ヘスト云ウテ居ル、迅速果敢ニヤルコトヲ
發表シテ居ル。之レハ統帥部ノ要望ニ沿ウテ居ルト思フ。
又陸海軍大臣モ閣議ニ於テ國策ニユルミノナイ要望シ
テ居ル、之レモ統帥部ノ御要望ニカナフモノト思フ
自分ハ各國ノ大公使ニ、國策上何カ變リハナイカト云フ
考ヘテオコサシテハ困ルト思ツタノデ、既定方針ニ變更
ナシト電報シ、特ニ大島、建川、野村、堀切ニハヨク云
ヒ送リ從來通りヤレト云フタ

又同時ニ在東京獨伊大使ヲ呼び、外相更迭セルモ帝國ノ
態度ハ何等變更ナシト既ニ述ヘアリ

尙自分ハ三國條約締結當時海軍次官ナリシヲ以テ、之レ

ニ關シテハ重大ナル責任アリ、同條約成立ノ時ノ一端ヲ擔イテ居ルノテアツテ變更スル様ナ事ハセヌ

(總長所見)

外相ノ述ヘタル態度ヨリ右ハ眞實ナルカ如ク思ハル、尤モ兼御部ヨリ要約シタルヲ以テ申譯的ニ譯ヘタルカモ知

ト

次テ參謀總長、佛印進駐ニ關シ現在迄ノ経緯、今後ノ豫定及圖東軍ニ對スル兵力増強並國內防衛、防空等ニ就キ説明セリ

又海相、南方ニ派遣スヘキ艦隊ノ兵力ニ就テ述ヘタリ

軍令部總長 米ニ對シテハ今ハ戰勝ノ算アルモ、時ヲ追ウテ此ノ公

算ハ少ナクナル、明年後半期ハ最早立^{去カ}チカネル、其後ハ

益々悪クナル、米ハ恐ラク軍備ノ整フ迄ハ問題ヲ引ヅリ

之ヲ整頓スルナラン。從ツテ時ヲ經レハ帝國ハ不利トナル。戰ハスシテ濟メハ之ニコシタ事ハナシ。然シ到底衝突ハ避クヘカラストセハ時ヲ經ルト共ニ不利トナルト云フ事ヲ承知セラレ度。尙比島ヲ占領スレハ海軍ハ戰爭カヤリヤスタナル

南洋ノ防備ハ大丈夫相當ヤレルト思フ

次テ外相、「ヴシー」トノ十四以來今日迄ノ交渉ノ狀況ニ就キ説明セリ。其ノ際「オットー」ノ態度ニ關シ左ノ如キコトヲ述ヘタリ

佛印進駐ニ關シ宜シク頼ムト云ウタ所「オットー」ハ、佛側ヨリ應諾シテ來レハ何モセステヨカロウ、應諾セヌ場合ニハ何ントカヤリマセウ、ト云フカ如キ消極的の回答

ヲシタノテ、更ニ會談ヲ求メ、二度目ニハ「オットー」ハ「シリヤ」ノ例ヲヒキ、獨ハ「ソ」ト交戦中故強力ナル壓力ヲ佛ニ加ヘル事ハマ―出來スト云フ態度ヲアツタ以上二回ノ四答ノ結果ハ世話ハスルモ積極的ナラスト云フ印象ヲ受ケタ

海軍側ヨリ日佛交渉カ大體成立スヘキ旨ノ在佛武官電ヲ紹介シ會談ヲ終了ス

總長所見

軍人カ多イ關係カ情報交換ニハ明ルイ感シヲ得タリ、今迄ト異ナリ連絡會議ノ復値ハ増大セルモノト思フ

西本席上連絡會議並大本營政府間情報交換ノ實施ニ關シ左ノ如ク申

合セタリ

(一) 日 時

月曜日 十時

水 十一時

土 十時

木 十時

ヨリ情報交換

ヨリ連絡會議

(二) 場 所

宮中大本營

(三) 出席者

連絡會議出席者ハ本日ニ同シ

情報交換ノ時ニハ右出席者ノ外參謀本部第二部長、軍令部

第三部長、外務省局長ヲ加フ

板

七月二十四日第四十一回連絡會議

佛印進駐、對米國交調整、泰國大使館ノ件

一 冒頭參謀總長ヨリ、軍隊ハ二十五日出發、二十八日「ナトラン」

二十九日「サンジャツク」ニ到着スヘキコトヲ述ヘタリ

外相 「ツシー」政府カラ、進駐軍隊カ軍紀ヲ守ル様、又安南

人ニ對シ非合法的ノ事ナキ様注意セラレ度旨申來レルヲ

以テ承知アリ度

共同防衛ノ意味ニテ進駐スルノテアルカラ、右ノ如キ事

ナキ様、彼等ヲヒキツケル様軍隊ヲ指導セラレ度希望ス

參謀總長 本件ハ軍司令官ニ能ク通シアリテ万心配ナシ。尙今後モ

充分ニ留意スヘシ